

## 火の元にはご用心！ ～春の防火パレード～



深川地区消防組合幌加内支署による防火パレードが4月25日(水)に行われました。パレードに先立ち、細川町長より「住民のみなさんの火災予防思想の意識を高めることが非常に大事な時期となりましたので、一層の啓発活動をお願いします」とあいさつがあり、消防車両など11台が隊列を組み町内を一周しました。



## 国民の森林づくり感謝状 朱鞠内小学校が受賞!

朱鞠内小学校(遠藤友文 校長)が北海道森林管理局より、「国民の森林づくり感謝状」が贈呈されました。本感謝状は、小学校に隣接する国有林を利用した「わんぱくの森」での四季を通じて活動・取り組みが高く評価されました。

### 【春のわんぱくの森】

シラカバが蓄えた樹液の採取や聴診器を木に当て、木の生命を学ぶ活動

### 【夏のわんぱくの森】

森の中に図鑑を持っていき、植物の特徴について学ぶ活動

### 【秋のわんぱくの森】

季節による植物の変化や紅葉のしくみを学ぶ活動

### 【冬のわんぱくの森】

スノーシューをはいて森の中を探検



## 幌加内町内郵便局と 包括的連携協定を 締結しました



4月17日(火)、幌加内町と日本郵便株式会社幌加内町内郵便局と包括的連携協定を締結し、それぞれが有する人的、物資資源を有効に活用して、住民サービスの向上及び地域社会の安心・安全の確保や活性化を図ることを目指して、次の内容について協定を締結しました。

### ----- 主な連携内容 -----

高齢者等の見守りに関すること  
道路損傷等の情報提供に関すること  
地域経済活性化に関すること など



## 林野火災予防消防 対策協議会を開催

レジャーや山菜を採るために入林者が増加する春から初夏にかけての時期に、林野火災への注意を呼びかけることから、4月25日(水)に林野火災予防消防対策協議会を開催しました。

平成30年は5月20日から6月20日までを林野火災予防強調期間とし、幌加内町や空知森林管理署北空知支署など13団体の協力機関の支援のもと、予防の万全を図ることで認識を統一しました。

山菜採りや釣りなどで山に入る際は、火の取扱いには十分注意し、みんなで豊かな森の緑を守りましょう。





## 各学校で交通安全教室を開催



幌加内小学校で4月26日(木)、朱鞠内小学校、幌加内中学校で5月2日(水)に交通安全教室が開催されました。各小学校では、横断歩道の渡り方や自転車の交通ルールを学び、町内を周りました。

また、中学校では、体育館でDVDを見ながら自転車事故の現実について学びました。土別警察署交通課の高橋講師より、「実際に自転車による死亡事故は発生し、油断や慢心が大きな事故に繋がります。自転車は道路交通法上では“車両”でありますので、それを自覚し、※自転車安全利用五則を十分に注意しながら走行しましょう」と説明がありました。



### 自転車安全利用五則

1. 自転車は、車道が原則、歩道は例外
2. 車道は左側を通行
3. 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
4. 安全ルールを守る
  - 飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
  - 夜間はライトを点灯
  - 交差点での信号厳守と一時停止・安全確認
5. 子どもはヘルメットを着用



## 町内合同清掃で町をキレイにしました。

幌加内地区、朱鞠内地区で5月15日(火)、添牛内地区で5月19日(土)に総計300名ほどの関係団体や一般参加者が町内合同清掃を行いました。

幌加内地区では、子供たちや老人クラブ、婦人会らが一つの班となって、コミュニケーションを図りながら、町内の清掃活動に汗を流しました。

朱鞠内地区でも北側、南側の2班に分かれ、雪解けから出てくる、タバコの吸殻や缶コーヒーの空き缶など、袋いっぱいに拾っていました。

